

22号

2023年(令和5年)  
6月1日

城陵

JYORYO

発行/岐阜県立恵那高等学校同窓会  
発行責任者/阿部伸一郎〒509-7201  
岐阜県恵那市大井町1023-1  
TEL&FAX 0573-25-0253  
HP http://www.jyoryo.net/

令和5年4月1日付けの人事異動で、岩木隆義校長が退職され、後任として中津商業高校より森岡孝文校長が着任されました。

岩木校長は恵那高第33回生で、本校に校長として2年間勤務されました。

本来なら令和4年度に岩木校長の下で100周年記念式典が執り行われる予定でしたが、

1年延期したことで後任にその責務を託しての退職となりました。

後任の森岡校長は恵那高第36回生で、平成22年度に教諭として、

平成29年度には教頭として本校に勤務された経験があります。

## 岩木校長先生！お疲れさまでした。 森岡校長先生よろしく申し上げます！

創立100周年記念式典・懇親会にむけて、バトンタッチ！



校長 岩木隆義



### 「ときめき」と「感動」のあるキャンパスに！ ～「新しい100年」の第一歩～

校長 森岡 孝文

今春の人事異動で、校長として着任させていただきました森岡孝文(もりおか たかふみ)と申します。同窓会会員の皆様には、平素より母校の教育活動に多大なるご支援とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

令和5年度は、昨年晴れて創立100年を迎えた本校が、いよいよ「新しい100年」への第一歩を踏み出す年となります。このような大切な年に、母校へ赴任させていただいたことに改めて身の引き締まる思いであります。

さて、「新しい100年」は「望む未来を私たち自身で示し、創り上げていくことが求められる時代」と言われています。本校の伝統精神の中には、「自重自治」、「進取闊達」という言葉がありますが、「自重自治」とは、自らの使命を重んじ、品性を保ち、自らが定めたことによって自らの行為を律するという意味があります。また、「進取闊達」には、自ら進んで物事に取り組み、度量が広く豊かな創造性を持つという意味が込められています。

生徒諸君には、「新しい100年」を踏み出すにあたり、良き伝統精神を踏まえながらも、もう一方で、古い慣習に縛られず、思い切って一歩を踏み出し、新しい伝統を創り上げていく気概を

揮っていくことを期待しています。

また本年度は、世界が新型コロナウイルス感染症のパンデミックを乗り越え、新しい生活様式や社会構造を築いていく年でもあります。学校においても、マスクや黙食などで隔られた生活が徐々に緩和の方向へ舵を切っていくことになるでしょう。

ここ数年来のICT環境の急激な変化は、バーチャル世界の可能性を大きく広げました。しかし、若く豊かな感性を持つ生徒諸君にとって、実体験から得られる「ときめき」や「感動」に勝る成長の機会はありません。宇宙や社会を動かしている未知の仕組みを発見していく「ときめき」、仲間とともに困難を乗り越え、一つのことを創り上げていく「感動」など、心が大きく揺さぶられる体験を、授業や学校行事、部活動等を通して一回でも多く経験してほしいと願っています。

今秋の10月8日(日)には、本校創立100周年の節目となる記念式典が執り行われる予定であり、これに向けて実行委員の皆様により、着々と準備が進められているところです。同窓生の皆様には、本校の教育活動に一層のお力添えをお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸、そして城陵会のみずますの発展を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

## 母校のトピックス



### 英会話部 外務大臣賞受賞

英会話部ではアートマイル国際協働プロジェクトという、多様な文化背景を持つ同世代と世界の課題について解決策を模索するという活動に参加している。2022年度はクロアチアのフラニア・ブチャル高校の生徒とSDGsのNo.5「ジェンダー平等を実現しよう」とNo.13「気候変動に具体的な対策を」についてオンラインで議論を重ね、その成果を絵にして一枚の壁画に表現した。

このたびその活動が評価され外務大臣から表彰されることとなり、令和5年3月24日の終業式に先立って、ジャパンアートマイル理事長より表彰状が授与された。



### 恵那田舎塾

世界に目を向ける恵那地球塾に対して、『地域社会人』の育成を目的とした恵那田舎塾を実施している。新型コロナも落ち着いてきたため、今年度は恵那地球塾生とのコラボ企画も再開し、対面形式での高め合いの時間を設けることができた。今後も、恵那市雇用対策協議会と連携しながら、地元の活性化に貢献できる人材育成を継続していく。

・第1回7月12日(火)

「空間デザイン」

講師：國田絵美氏 参加生徒25名

・第2回7月20日(水)

「恵那サマースクール2022～恵那地球塾 恵那田舎塾～」参加生徒23名  
第1部：恵那地球塾生によるプレゼン  
第2部：「英語力」が最高の武器になる」  
講師：酒井和子氏

第3部：キーワードマッピング

・第3回12月5日(月)

「これまでの観光 これからの観光」

講師：渡倉充晃氏、宮地喜義氏、羽柴賀透氏 参加生徒22名

#### 《生徒の感想》

今日の講演を聞いて、やはり英語はコミュニケーションの道具であることを再確認したとともに「英語を使って自分のしたいことをする」ということにあることを抱きました。私も自分の夢を追っていく中で、外国人の考え方、視点を取り入れていきたいと思いました。  
(「恵那サマースクール2022」参加者)



### 新聞文芸部

8月1日(月)～3日(水)に東京都で開催された全国高等学校総合文化祭「とうきょう総文2022」に新聞文芸部の生徒3名が県代表として参加した。聖心女子大学で行われた文芸部門に伊藤風音さん、三輪田学園高等学校で行われた新聞部門に糸魚川歩奈



さん、山内理央さんが参加し、講師の先生からアドバイスを受けたり、全国の生徒と交流し情報交換等をして、充実した3日間を過ごした。

来年度には岐阜県で全国高等学校総合文化祭が開催される予定となっており、この東濃地域では新聞部門を本校新聞文芸部が中心となって開催することになっている。

### POP講座

図書委員会では毎年、生徒対象の「POP講座」を開催している。「POP」とはPopularity=親しまれる、Originality=オリジナル性のある、Philosophy=考え方・生き方の頭文字をとったものである。今年度は11月16日(水)に本校数学科の吉川徹先生に『異文化を知る』と題して、海外協力隊として訪れたフィジーでの経験や人々の生活の様子、教育事情等をお話いただいた。

講座に参加した生徒からは、「フィジーと日本の生活や文化の違いを詳しく知ることができて良かった。」「貧しい国はかわいそうというイメージを持ってしまいが、そこで暮らす人たちは幸せそうに暮らしていることを知って、豊か=幸せではないと感じた。」「異文化を知識として知るだけでなく、身をもって体験することが大切だなと感じた。」といった感想があった。



Ena High School Topics

# 2022 温故知新！恵那高創立100周年 100周年記念事業報告



## 恵那高創立 100 周年記念講演会

### 中尾昭公先生講演会 「継続こそ上達の道」を開催しました！



2023年1月29日、恵那文化センター大ホールにて、恵那高校創立100周年を記念して、OBである中尾昭公先生の講演会を開催しました！

会場では、恵那高校の卒業生だけでなく、中尾先生の地元である三郷町の皆さん、医療関係者の皆さんをはじめ、市内外から800名のたくさんの方にお集まりいただきました。

開演は、恵那高校音楽部の皆さんの合唱、阿部実行委員長の挨拶とつづき、中尾先生のご講演が始まりました。

「継続こそ上達の道」と題し、生まれ育った恵那についてから始まり、膀胱がん手術に関する実際の画像や、イメージ図を用いて細かく丁寧にお話いただき、これまでどのように中尾先生が医療の道を切り開いて来られたのか、医療が専門でない私たちにとってもたいへん興味深いお話でした。

恵那市出身の儒学者、佐藤一斎の「少にて学べば、則ち仕にして為すことあり。仕にして学べば、則ち老いて衰えず。老いて学べば、則ち死して朽ちず」を引用されながら「継続して考え実践していくことが、技術や成績の向上に繋がる」と、継続の大切さを会場の皆さんに伝えていただきました。

約1時間半ほどの講演の後は、来場者の恵那高生の萩さんの「先生は医療の道でまっすぐ進んでいらっしゃいますが、迷うときはどう進んだら良いですか？」という質問には「迷うことや壁にぶつかるのはすごくチャンス。今日はいいスライドしか見せてないけれど、壁にぶつかったことはいっぱいある。75年間右肩上がりではないけれど、継続することで成功に繋がる」と、この日のテーマの「継続こそ上達の道」の通りに、エールともなるお答えをしてくださりました。



最後は、三郷町の関係者の方からのサプライズとして、お花を贈呈していただきました。

今回、中尾先生のご厚意により、無償でのご講演をいただきました。実行委員会より感謝申し上げます。

## 恵那高創立 100 周年記念事業

### 2022年10月8日 リニューアルした 花の木会館の完成式をおこないました！



晴天の暖かな陽気の中、恵那高創立100周年記念のメイン事業となる「花の木会館のリニューアル」の完成式が行われました。

今回のリニューアルは、今まで部活動の拠点として使用されてきた会館を、生徒が放課後の勉強に活用できるように再整備を行う事業で、生徒に向けたセミナー等の開催も計画されています。完成式は、同窓生をはじめ、報道関係者の方に多数お集まりいただきスタートしました。

高橋教頭の開会の挨拶のあと、この日のために駆けつけてくれた音楽部 OBOG の皆さんによる校歌斉唱が、完成式に華を添えました。続いて、阿部同窓会長、岩木校長の挨拶では、だれからも愛される母校にしていけるよう、この会館の有意義な活用を宣言していただきました。

生徒を代表して、生徒会長の萩優奈さんは、「これまで一部は部活しか使うことない場所でしたが、これを機に、全ての生徒が花の木会館を使えることを嬉しく思います。同級生や先輩たちと一緒に雰囲気でも勉強できたいモチベーションにもなりそうです」と、話してくれました。

その後、100周年記念事業委員会の古山委員長、阿部会長、岩木校長、萩生徒会長、奥村 PTA 会長によるテープカットに続き、最後は、音楽部 OBOG の皆さんの城陵歌で閉式となりました。



## 花の木会館活用委員会 花の木セミナーの実施

花の木会館活用委員会では、生徒の皆さんの興味関心や進路選択等の一助にさせていただくことを目的に、花の木会館でのセミナーを実施しました。令和4年度は、以下の4回を実施しました。講師と演題を紹介します。

- 第1回 ホリプログループホールディングス取締役 鈴木基之氏(25回生)「エンターテインメントの世界に生きる」
- 第2回 岐阜大学医学部医学科5回生 大島蘭奈さん(69回生)「医学生活と夢」
- 第3回 恵那市教育委員会教育総務課「恵那市を勤務の本拠地にした教員を育てる ～新設 給付型奨学金制度について～」
- 第4回 気象予報士・元日本気象協会常務理事管理本部長 古山享嗣氏(23回生)「挫折から生まれた夢」。

令和5年度も、適時実施をしたいと考えています。講師をご紹介ください。他薦・自薦どちらでも結構です。



# 2022 温故知新！恵那高創立100周年 100周年記念関連募集

## 恵那高校創立 100 周年記念事業への寄付金のお願い 《地域の発展に貢献し得る人材育成を目指して》

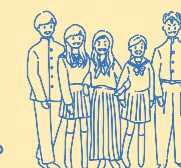
### ◎温故知新恵那高創立 100 周年記念事業計画

- 1、花の木会館を、Wi-Fi 設備を始め時代に則した学習の場へと改修 【費用：¥15,836,460】
- 2、恵那高校の各種カリキュラムの運営支援と人材育成 【費用：年間 200 万円の活動資金を継続的（10 年間試算）に支援 ¥20,000,000】

### ◎寄付金の内容について

- 1、寄付金額／ 万円
- 2、募集期間／令和5年12月31日まで
- 3、納入方法／右記口座に振込にてお願い致します。(恐れ入りますが振込手数料のご負担をお願い致します。)

- a. 十六銀行／恵那支店 普通預金 口座番号 1862845  
口座名義／岐阜県立恵那高等学校創立100周年記念事業実行委員会 代表 阿部伸一郎
  - b. ゆうちょ銀行 総合口座 記号 12410  
番号 17234001  
口座名義 岐阜県立恵那高等学校 同窓会
- 4、問い合わせ先／〒509-7201 恵那市大井町 1023-1  
恵那高等学校内 0573-25-0253  
URL : <https://www.jyoryo.net/>



同封の振込用紙もご利用いただけます。

洵に恐縮ではございますが、創立100周年記念事業の趣旨にご賛同のうえ、ご寄付を賜りたく謹んでお願い申し上げます。  
岐阜県立恵那高等学校創立100周年記念事業実行委員会 実行委員長 阿部伸一郎

予約受付中

限定 300 部!

## 100周年記念誌

恵那高校 100 年の歴史を掲載。初代校長阿部栄之助と文豪島崎藤村の関わり、歴代校舎の画像、米軍政部 GHQ による急速な学制改革、岐阜国体の開催など、永遠不滅の記録を同窓生にお届けします。

DVD  
2 枚付記念誌  
+  
写真で綴る  
学校沿革史



(郵送無料)  
価格 4,800 円

お申込み  
方法

お問い合わせ先  
岐阜県立恵那高等学校  
TEL0573-26-1311



予約受付中

限定 300 シート!

## 100周年記念切手

恵那高の歴史を綴った切手シート。校舎の移り変わりや校章の制定など10枚の歴史のシーンが切手になっています。



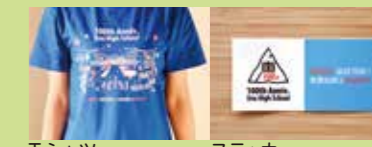
価格 2,000 円 (1シート84円10枚付)

アエルショップにて予約受付開始!!  
8月以降の発送予定となります  
市内「フヂシマヤ」さんでも購入いただけます

## 100周年記念グッズ! ◆ 絶賛販売中!

今しか買えない記念のグッズをぜひお買い求めください。グッズ売り上げの収益は、記念事業の寄付金に充当されます。

- 100周年記念 T シャツ 2,500円
- 100周年ロゴステッカー(5枚)1,000円
- 100周年ロゴマスク(2枚)1,000円
- 100周年ロゴピンバッチ 1,000円



T シャツ

ステッカー



マスク

ピンバッチ

販売サイト「アエルショップ」  
および市内「フヂシマヤ」さんで  
購入いただけます



アエルショップ  
WEB サイト

## 2022 温故知新！恵那高創立100周年 100周年記念事業開催

### 同窓生美術展を開催します！ 作品募集!!

記念事業の一環として、恵那高同窓生美術展を開催します。開催にむけて作品を募集しますので、是非ご応募ください。  
青春時代を恵那で過ごされた各地でご活躍される方々の作品を展示させていただき、地元の皆さまに見ていただきたく企画しました。

開催日／令和5年10月8日(日)、9日(月)  
作品部門／日本画、洋画、版画、彫塑工芸、デザイン、書、硬筆、写真 ※一人1点まで  
申込期限／令和5年7月15日(土)まで

※その他、作品規格、送付先、お申し込み方法の詳細はホームページをご確認ください。  
右のQRコードを読み取りアクセスください。



### 創立100周年記念街角ピアノ設置

創立100周年記念事業のPRに役立つと今、街角ピアノを準備中です。  
街角ピアノは、駅やショッピングセンターなどにだれでも自由に弾けるピアノを設置する話題の企画です。



市内楽器店のご好意でピアノをお借りして、恵那高校美術部が飾り付けを担当、パロー恵那店2階のえなエールさんに9月頃、設置を予定しています。恵那高創立100周年の機会に新たな音楽での出会いが生まれることを願っています。

### 映画「青い山脈」の上映会(みのじのみのり祭)



9月24日に開催予定のみのじのみのり祭で、映画「青い山脈」の上映会を行います。1957年に撮影された青い山脈は、恵那高の校庭もロケ地となりました。当日は、終日繰り返し上映いたしますのでこの機会に、ぜひご覧ください。  
当日、100周年記念グッズの販売も行います。

### 創立100周年記念ゴルフ大会

8回にわたって開催したプレゴルフコンペに続いて、いよいよ100周年記念ゴルフ大会の開催です。みなさんの参加お待ちしております。

日時／令和5年9月16日(土) 場所／恵那峡カントリークラブ  
参加費／未定 募集定員120人(先着順)  
参加方法／大会1ヶ月前になりましたら直接、恵那峡CCに電話して、氏名、連絡先、何年生(卒年度)を伝えてください。

プレコンペ大会に参加している方には案内状を送る予定です。その他協賛もありますので賞品はプレ大会より豪華になる予定です。



100th Anniv. Ena High School

### 創立100周年記念式典基調講演

10月8日(日)に開催される創立100周年記念式典の基調講演は、同校第29回卒業生で原子力工学の研究者、東京大学の副学長を務める関村直人(せきむらなおと)先生をお招きしております。6月には、在校生代表が東大の関村研究室を訪問し、リアルな東大を見学してきます。

写真：東京大学ウェブサイトより



### 100周年記念大同窓会 前売りチケット販売

10月8日(日)の記念式典のあとの懇親会は「大同窓会」と銘打ち、同校グラウンドにて開催を予定しております。  
地元の食材を集めたキッチンカーやアトラクション(出演：オトループ)、打上げ花火などを企画しております。

入場チケットを1000枚限定で3,000円にて前売りを開始します。販売方法は、地元同窓生にお問い合わせいただくか、特設サイトよりご購入ください。たくさんの思い出が詰まった恵那高グラウンドにみなさん集合をお願いします。



特設サイトはこちら→



### 「恵那高同窓会ふるさとキャリア支援室」発足!

100周年の節目にふるさとでのキャリアを支援する場を創る事を企画しました!

ふるさとを離れ、活躍する同窓生の経験と、ふるさとの企業のニーズを紡ぐ場を創出することで、Uターンや、地域企業の活性化に寄与する事を目的に活動をしていく予定です。

#### 【主なサービス(予定)】

- ・恵那高同窓生が活躍するふるさと企業の紹介
- ・恵那高同窓生のキャリア支援  
(キャリアコンサルタント、エグゼクティブコーチ等)
- ・恵那高同窓生が活躍するふるさと企業への採用支援  
(募集職種、受け入れ方法等の要件定義)
- ・オンラインでふるさとキャリアについての座談会や、企業情報提供会の企画・実施

#### 【問い合わせ先】

責任者：鈴木直樹(高37回/85年卒) / 臼井資則(高46回/94卒)  
鈴木携帯：080-4155-5324 Mail：naoki.suzuki24@

## 同窓会だより

Dousoukai Dayori

### 恵那高弓道部OBチーム 全日本教職員弓道選手権大会優勝

令和4年8月11日(木)・12日(金)に佐賀県佐賀市で開催された全日本教職員弓道選手権大会において、恵那高弓道部OBで結成した岐阜県チームが男子団体の部で見事優勝に輝きました。

メンバーは市岡敦司(32回生・恵那高校\*)、小木曾浩(31回生・阿木高校\*)、早瀬郁夫(30回生・武儀高校\*)の3名で、高校時代は弓道部の1年生、2年生、3年生の先輩後輩の間柄。

11日(土)の予選は各自4射の計12射の的中数で、上

位16チームが翌日の決勝トーナメントへ進出するところ、岐阜県チームは11中の断トツで予選1位通過。

12日(日)の決勝トーナメントは各自2射の合計6射による対抗戦で、危ない試合もありましたが何とか勝ち上がり、決勝戦では神奈川県チームとあたりました。

結果は4対4の同中だったため、各自が1射ずつ放つ一本競射で3人全員が的中し3対2で勝利し優勝しました。

(\*は令和4年度の勤務校)



### 令和4年度 同窓会総会開催!



令和4年5月21日(土)16時30分から、かんぼの宿恵那において令和4年度恵那高等学校同窓会総会、懇親会が開催されました。一昨年度は中止し、昨年度は学校からオンライン併用で実施しましたが、新型コロナが少し落ち着いてきたこともあり、今年はぜひ懇親会まで実施したいという希望がありました。しかし、例年会場としていた恵那峡グランドホテルが新型コロナ感染者の療養施設となっていたため、会場をかんぼの宿恵那に変更して実施しました。総会の中で恵那高校創立100周年記念式典を1年延期することが発表され、また、延びた1年の間にプレイベントを開催して記念式典まで盛り上げていくことが確認されました。

懇親会には64名が出席し、100周年をアピールするビデオも流され、感染症防止のため会話等は控えめでしたが、3年ぶりに顔を合わせた方も多く、和気あいあいとした会となりました。



### 瑞浪恵窓会総会

令和5年3月12日(日)17時から、瑞浪市地域交流センター「ときわ」において、令和4年度瑞浪恵窓会総会が開催されました。新型コロナへの対応も緩和されてきたことにより3年ぶりの開催となりました。総会では水野光二会長が議長を務め、予定された議題すべて滞りなく承認されました。

岩木校長による恵那高校の近況報告の続き、阿部会長による100周年記念事業のプレゼンがあり、改めて100周年記念事業への協力が要請されました。参加者40名による懇親会の最後は城陵歌斉唱で締めくくられました。



### 東京城陵会 月例会のご案内

— 会場 —  
「銀座ライオン7丁目店」  
— 日時 —

第437回 令和5年5月12日(金)  
第438回 令和5年6月9日(金)  
第439回 令和5年7月7日(金)  
第440回 令和5年8月18日(金)  
第441回 令和5年9月8日(金)

# 木股健二基金「恵那地球塾」令和4年度の活動報告

## 留学支援制度

### ●5月2日(月)第5期生長期留学説明会

今年度は短期留学再開の見通しが立たず、長期留学のみの募集となりました。10名の生徒が対面、保護者はオンラインでの参加となりました。委託団体であるISAより長期留学・正規派遣留学について詳細な説明があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。

### ●5月29日(日)～6月3日(金)第3期生帰国

コロナ禍の中、3期生3名が全課程を修了し、無事帰国しました。

<留学を終えて>

約9ヶ月の留学を終えて自分は何を得たのか、どんな風に成長したのか振り返ってみると一番の学びは、人は周りの人の助けなしに生きていくのが難しいということを実感できたことだったように思います。一見、困難に思えるようなことも、プラスの面を見出して挑戦してみることで、自分の思いや考えを、相手にはっきりと伝えることが出来るようになりました。



コロナ禍で様々な制限と不安がある中での留学でしたが、たくさんの経験や宝物を得て帰国してることができました。自分の視界が広がり、毎日がより楽しくなったように感じています。このような経験を支えてくださった方々に心から感謝しています。

約9ヶ月の留学を終えて自分は何を得たのか、どんな風に成長したのか振り返ってみると一番の学びは、人は周りの人の助けなしに生きていくのが難しいということを実感できたことだったように思います。一見、困難に思えるようなことも、プラスの面を見出して挑戦してみることで、自分の思いや考えを、相手にはっきりと伝えることが出来るようになりました。

このような経験を支えてくださった方々に心から感謝しています。

### ●7月26日(火)第4期生認定証授与式・出発激励式

### ●8月25日(木)アメリカ合衆国へ出発

選考を前年度までに終えた4期生3名の認定証授与式と出発激励

式を行いました。同窓会長、保護者を迎えて盛大に行われました。出発を目前に控え、3名とも決意を深めている様子がうかがえました。

第4期生は8月25日(木)にコロナ禍の中、アメリカ合衆国へ向けに出発しました。



## プログラム参加支援制度

### ●8月8日(月)～10日(水)16日(火)

#### 第2回グローバル探究プログラム

第2回目となる今年度はSeason2と銘打ち、昨年度よりさらに深化する様子が見られました。本校で普段から取り組んでいる探究学習にグローバル思考を掛け合わせて、学びを深めるプログラムです。



Rakuten USA 駐在員に、地域課題の解決策をプレゼンテーションしました。直接アドバイスを受け、探究を実際に深めていく生徒の様子が見られました。

### ●12月26日(月)～28日(水)

#### 第5回エンパワーメントプログラム

17名の1・2年生と、各国からの留学生3名・講師1名が参加し、実施されました。今年度は過去取り上げていないテーマ「気候変動」を取り上げました。関連してSDGsや思考方法などについても研修を深め、英語漬けの3日間を楽しみました。



この1年間に県レベルの大会などで優勝、全国大会に出場、またはそれと同等の成果を上げたものを表彰する Student of the Year。今年は個人7名と2団体に授与された。令和5年2月28日の表彰式では阿部同窓会長から受賞者代表の新聞文芸部3年伊藤風音さんに賞状と副賞の図書券が授与された。受賞者の皆さんは以下の通り。新型コロナウイルス感染症のためこの2年間は校長室で受賞者のみを集めての表彰式だったが、今年は体育館ステージで表彰式を行うことができた。ただし、体育館では3年生のみが参列し、1・2年生は各教室でライブ配信による視聴となった。

### 個人の名

伊藤 風音(32組)

第46回全国高等学校総合文化祭とうきょう総文 文芸部門 詩部門 出場

山田 万温(23組)

第51回岐阜県高等学校新人陸上競技対校選手権大会 男子走幅跳 第1位

長谷川 彩陽(36組)

JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2022 佳作

岩島 圭汰(35組) / 溝口 大雅(35組)

北原 崇稔(36組) / 柘植 健太郎(36組)

以上4名 第20回生活創造コンクール(SSC2022 プロジェクト)入賞

### 団 体

科学部

ロボカップジュニア・ジャパンオープン2022 けいはんな 出場

新聞文芸部

第46回全国高等学校総合文化祭とうきょう総文 新聞部門 出場



## 母校のトピックス



### 第74回城陵祭 文化の部

昨年度は新型コロナまん延により城陵祭が中止となったため、1・2年生にとっては初めての城陵祭となりました。感染症防止のため保護者のみ入場可として9月6日(火)、7日(水)に文化の部が実施されました。

体育の部は生徒会でも検討した結果、今年度も中止とし、代わりに球技大会を6月に実施しました。

#### 結果

PR賞	36組
展示部門	最優秀賞 14組
	優秀賞 15組
演劇部門	最優秀賞 26組
	優秀賞 21組
演劇部門	最優秀賞 36組
	優秀賞 35組

1年生 展示



2年生 演劇



3年生 演劇



## 令和4年度卒業生の主な合格大学

### 令和4年度大学入試 国公立大学 84名 合格!

●岐阜大学医学部	3名	合格	●北海道大学工学部	1名	合格
●東京芸術大学	1名	合格	●東北大学農学部	2名	合格
●名古屋大学	4名	合格	●神戸大学	2名	合格
●愛知医科大学医学部	1名	合格	●同志社大学	8名	合格

#### 合格した主な大学

●岐阜大学	医学部・医学	3名	●名古屋大学	医学部・保健／看護学	1名
●北海道大学	工学部・情報工	1名	●岐阜大学	応用生物学部・共同獣医	1名
●東北大学	農学部	2名	●神戸大学	法学部・法律	1名
●筑波大学	総合文系	1名	●神戸大学	経済学部・経済	1名
●東京芸術大学	美術学部・芸術	1名	●長崎大学	薬学部・薬科学	1名
●横浜国立大学	経済学部	1名	●和歌山県立医科大学	薬学部・薬	1名
●金沢大学	医薬保健学域・創薬科学	1名	●名古屋市立大学	薬学部・生命薬科学	1名
●名古屋大学	法学部・法律・政治	1名	●国際教養大学	国際教養学部	2名
●名古屋大学	理学部	2名	●大阪公立大学	工学部・情報工	1名

合格者数(延べ人数)	<input type="checkbox"/> 国公立四大	84名(過年度生8名)	<input type="checkbox"/> 私立四大	384名
	<input type="checkbox"/> 専門学校	12名(過年度生1名)	<input type="checkbox"/> その他	10名